| 学校番号 | T3036 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 国語表現 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 国語表現（大修館書店） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業中にノートやプリントを活用することで「聞く能力」「書く能力」を向上させましょう。
・テーマに応じてお互いの意見や気付きを発表することで「話す能力」を身につけましょう。
・毎時間積極的に授業に取り組むとともに、提出物の期限を守りましょう。定期考査は日常の学習のまとめと捉え臨んでください。

## 2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

（１）　実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
（２）　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質の理解を深め、適切に使い分けている。 | 「話すこと・聞くこと」「書くこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、話の内容に対する共感を伝えたり、相手の思いや考えを引き出したりする工夫をして、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 | 言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 書き方の基礎を学ぶ<br>［教材］<br>「言葉と表記」「整った文を書く」<br>「相手に応じた言葉遣い」 | a：書き言葉の特徴や表現の特色について理解している。<br>b[書]：自分の考えが的確に伝わるように文の書き方を工夫している。<br>c：積極的に学んだことを生かして文を書こうとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | 表現のコツをつかむ<br>［教材］<br>「わかりやすい文を書く」<br>「文のつなぎ方」 | a：わかりやすい文の書き方や接続のしかたを理解している。<br>b[書]：自分の考えが的確に伝わるように文の書き方を工夫している。<br>c：積極的に学んだことを生かして文を書こうとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | 書いて説明する<br>［教材］<br>「絵や写真を見て書く」 | a：読み手に伝わる文章を書くために必要なことを理解している。<br>b[書]：事象を的確に描写し、読み手に正しく伝わるように表現の仕方を工夫している。<br>c：積極的に学んだことを生かして文章を書こうとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | きちんと聞く、上手に伝える<br>［教材］<br>「傾聴のレッスン」<br>「聞き取りレッスン」 | a：コミュニケーションの基礎について理解している。<br>b[話／聞]：自分の思いを聞き手にわかりやすく話す工夫をしている。<br>c：積極的に自分の思いを伝えようとしている。 | ワークシート | ワークシート<br>発表 | ワークシート<br>発表 |
| 後期 | 論理的に書く<br>［教材］<br>「小論文入門」 | a：文章の効果的な組み立て方や接続のしかたを理解している。<br>b[書]：自分の考えが的確に伝わるように文章の構成や展開を工夫している。<br>c：積極的に学んだことを生かして文章を書こうとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | 情報を活用し、的確に伝える<br>［教材］<br>「レポートを書く」 | a：レポートの基本的な書き方を理解している。<br>b[書]：自分の考えを明確にし、根拠となる情報を基に的確に説明するなど、表現の仕方を工夫している。<br>c：積極的に学んだことを生かして文章を書こうとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | 話合いの基礎を学ぶ<br>［教材］<br>「建設的な議論の進め方」 | a：言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。<br>b[話／聞]：互いの主張や論拠を吟味したり、話合いの進行や展開を助けたりするために発言を工夫している。<br>c：話合いに積極的に参加し、結論を出すために貢献しようとしている。 | ワークシート | ワークシート<br>発表 | ワークシート<br>発表 |
| | プレゼンテーションについて学ぶ<br>［教材］<br>「プレゼンテーションの工夫」 | a：語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。<br>b[話／聞]：相手の反応に応じて言葉を選んだり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の同意や共感を得られるように表現を工夫している。<br>c：聞き手にわかりやすい発表をしようとしている。 | ワークシート | ワークシート<br>発表 | ワークシート<br>発表 |

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　２０　　）時間
・書くこと　…　（　　５０　　）時間
・読むこと　…　（　　）時間